

# 2017年(平成29年)3月期 決算説明会



2017年 5月22日  
株式会社 小森コーポレーション

1. 平成29年3月期の業績および次期計画 (P3～39)

取締役管理本部長 松野 浩一

2. 経営概況について (P41～52)

代表取締役社長 持田 訓

# 2017年(平成29年)3月期の実績および次期計画



2017年 5月22日

株式会社 小森コーポレーション

## 目次

P.5~ 7	決算概要 P/L・B/S・C/F
P.8	売上高・損益の推移
P.9~12	地域別・品目別 受注高
P.13~16	地域別・品目別 売上高
P.17	受注残高の推移
P.18	製品在庫の推移
P.19~20	営業損益の変動要因
P.22~27	業績見通し
P.28	設備投資・減価償却費・開発費
P.30~39	地域別 受注高・売上高 詳細

## 決算概要 P/L

(単位:億円)

		当期実績 2017/3	前期実績 2016/3	差額	前期比	通期計画 2017/3	差額	計画比
受注高		896	917	△21	98%	950	△54	94%
売上高		866	953	△87	91%	905	△39	96%
営業利益		17	66	△49	26%	20	△3	86%
経常利益		14	65	△51	22%	10	4	143%
親会社株主に帰属する 当期純利益		7	65	△59	10%	2	5	329%
平均レート(円)	US\$	109.18	120.00	/		107.29	/	
	EUR	119.54	132.19			117.97		
期末レート(円)	US\$	112.19	112.68			100.00		
	EUR	119.79	127.70			110.00		

# 主な資産・負債

(単位:億円)

	当期末 2017.3.31	前期末 2016.3.31	差額
現金・預金	407	500	△93
売上債権	221	183	38
有価証券	187	188	△1
棚卸資産	316	324	△8
うち製品	156	169	△13
有形固定資産	338	348	△11
無形固定資産	25	30	△5
仕入債務	176	188	△12
短期借入金	0	0	0
社債	100	100	0
長期借入金	0	0	0
株主資本	1,294	1,362	△68
総資産	1,801	1,882	△81

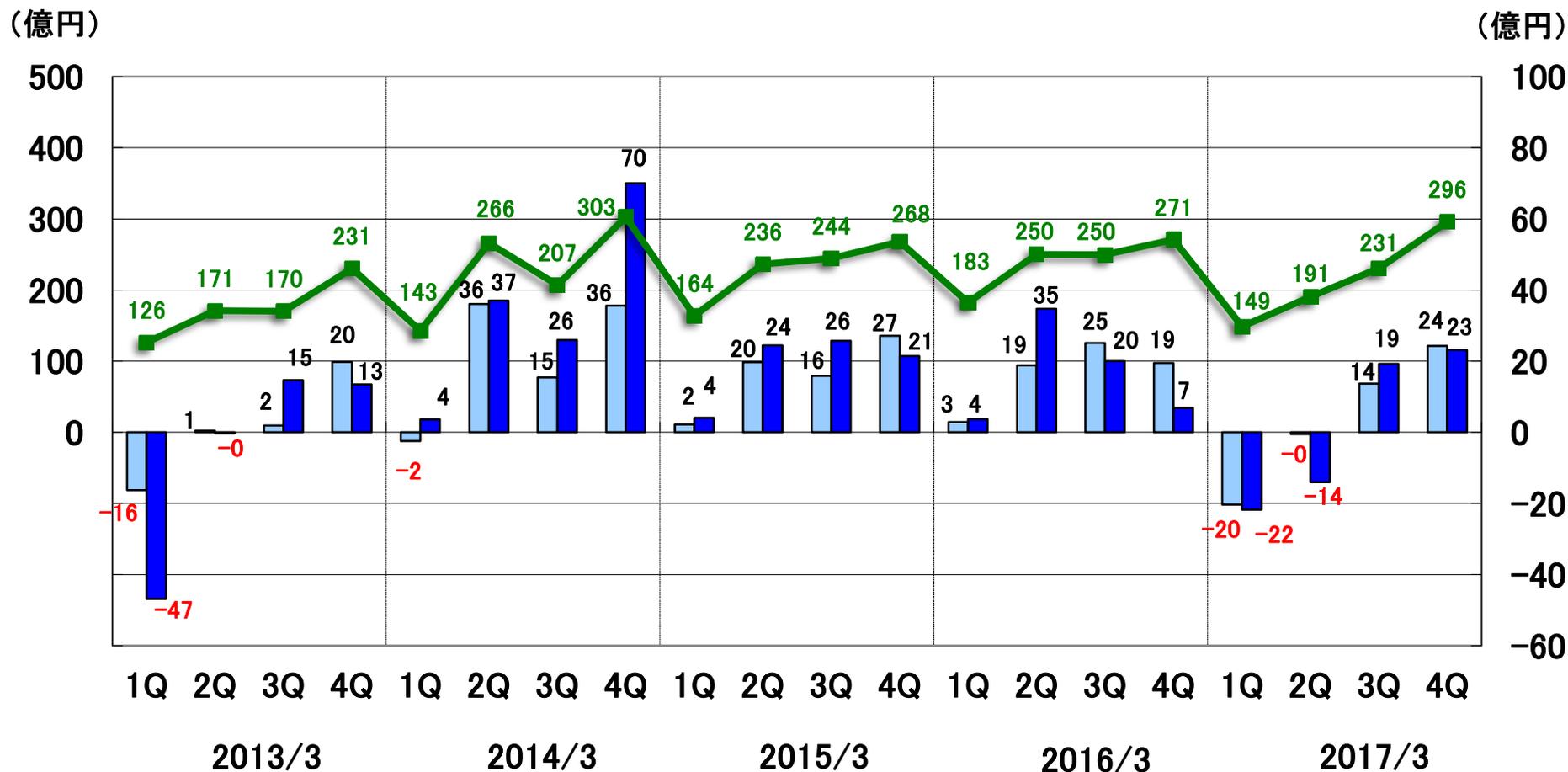
# キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	当期 2017/3	前期 2016/3	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 8	119	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	43	△ 14	56
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 77	△ 28	△49
現金及び現金同等物の期末残高	547	591	△45

# 売上高・損益の推移

■ 売上高(左目盛)   
 ■ 営業利益(右目盛)   
 ■ 親会社株主に帰属する四半期純利益(右目盛)

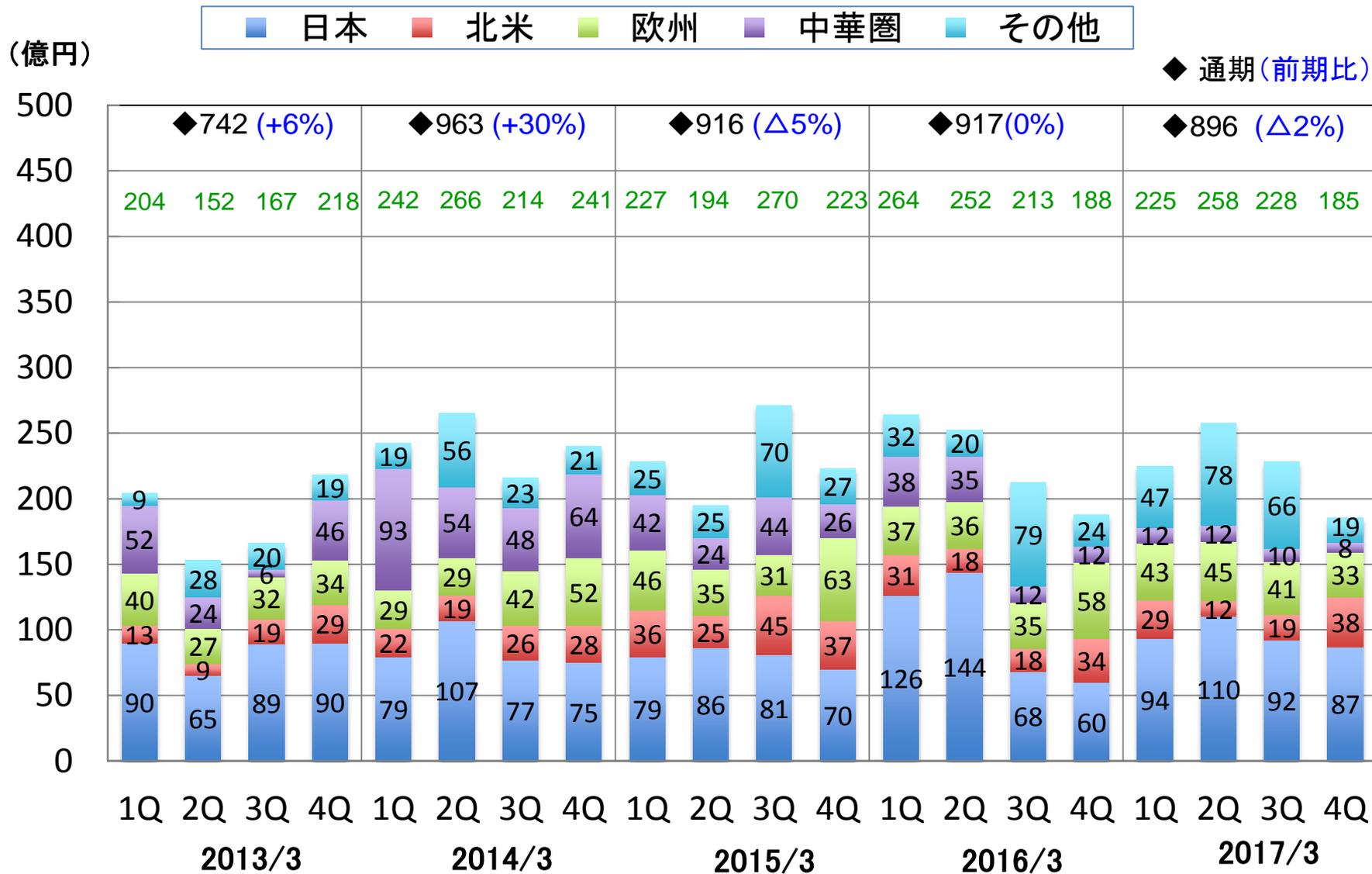


# 地域別受注高

(単位：億円)

	当期実績 2017/3	前期実績 2016/3	前期比	通期計画 2017/3	計画比
日 本	383	398	96%	401	96%
北 米	99	101	98%	96	103%
(百万ドル)	(90)	(84)	(108%)	(89)	(101%)
欧 州	163	166	98%	183	89%
(百万ユーロ)	(136)	(125)	(109%)	(155)	(88%)
中 華 圏	42	97	43%	54	78%
そ の 他 地 域	210	156	135%	217	97%
合 計	896	917	98%	950	94%

# 地域別受注高



# 品目別受注高

(単位：億円)

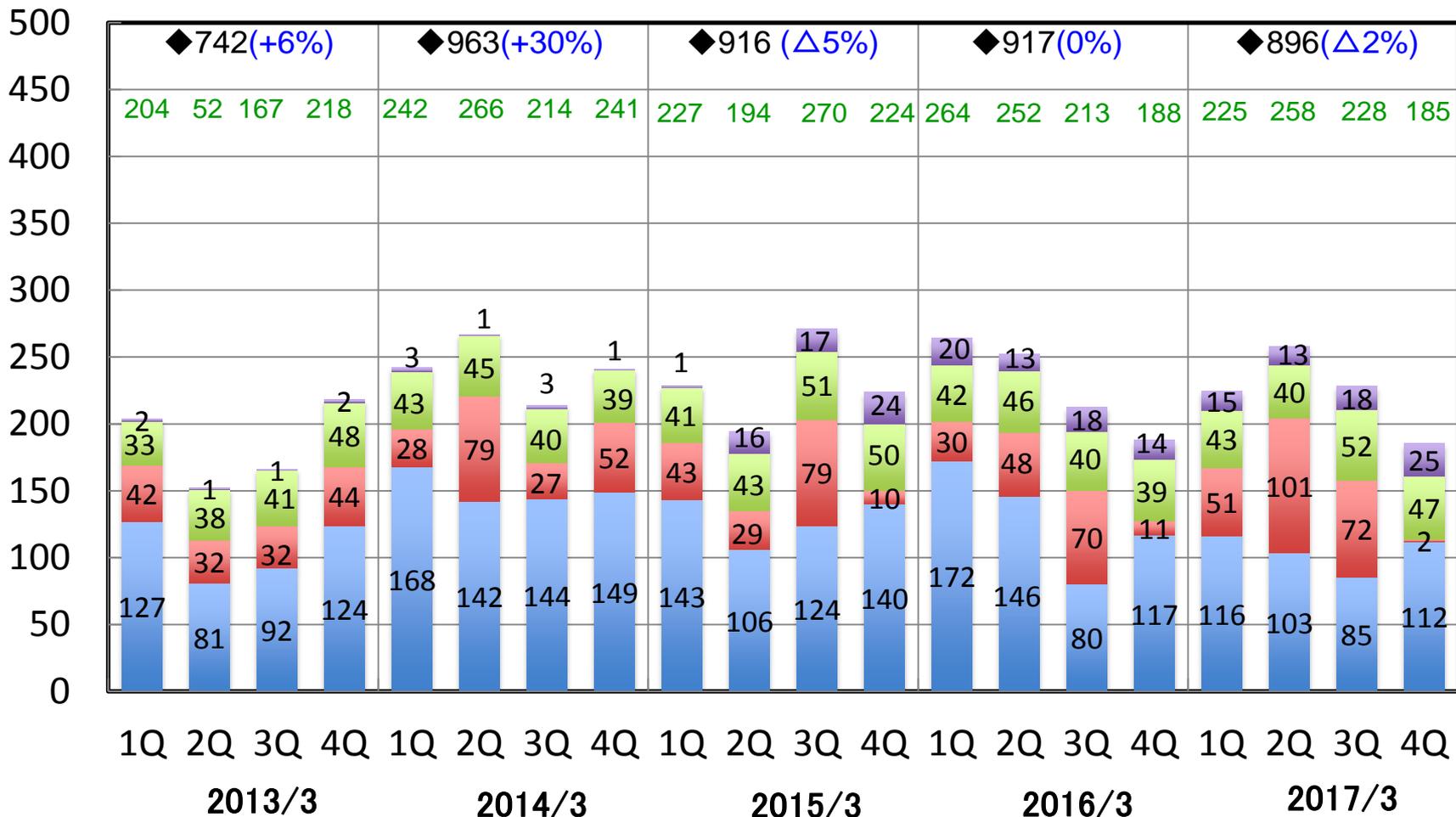
	当期実績 2017/3	前期実績 2016/3	前期比	通期計画 2017/3	計画比
枚 葉 機	417	515	81%	446	93%
輪転機・証券印刷機	226	159	142%	242	93%
中古・部品修理	182	178	102%	192	95%
DPS・PE・その他	71	65	109%	69	103%
合 計	896	917	98%	950	94%

# 品目別受注高

■ 枚葉機 ■ 輪転機・証券印刷機 ■ 中古・部品修理 ■ DPS・PE・その他

(億円)

◆ 通期(前期比)

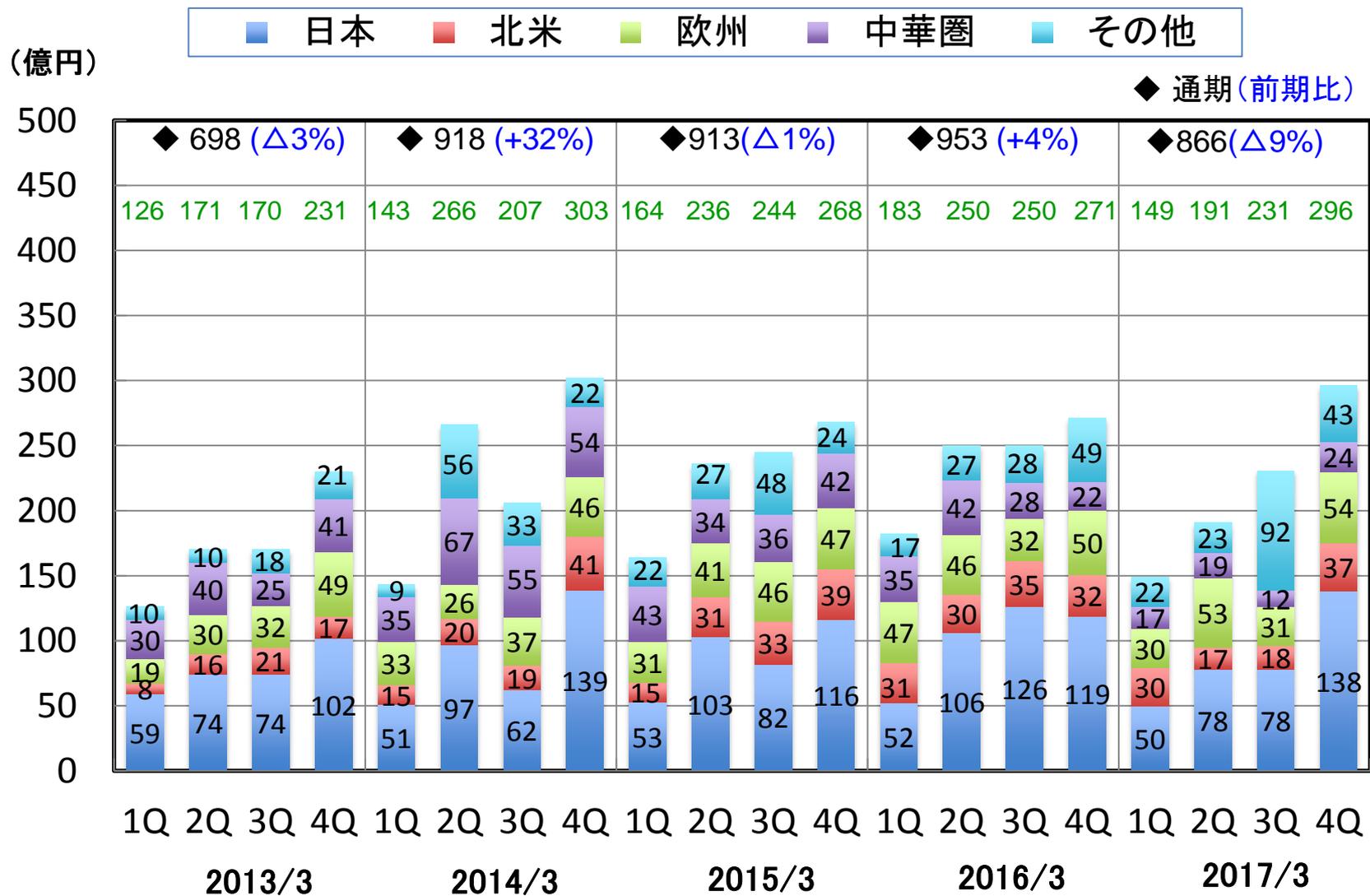


# 地域別売上高

(単位：億円)

	当期実績 2017/3	前期実績 2016/3	前期比	通期計画 2017/3	計画比
日 本	344	403	85%	364	95%
北 米	101	128	79%	100	101%
(百万ドル)	(93)	(106)	(87%)	(94)	(99%)
欧 州	168	175	96%	176	96%
(百万ユーロ)	(141)	(132)	(107%)	(149)	(94%)
中 華 圏	72	127	57%	78	93%
そ の 他 地 域	181	121	149%	187	96%
合 計	866	953	91%	905	96%

# 地域別売上高



# 品目別売上高

(単位：億円)

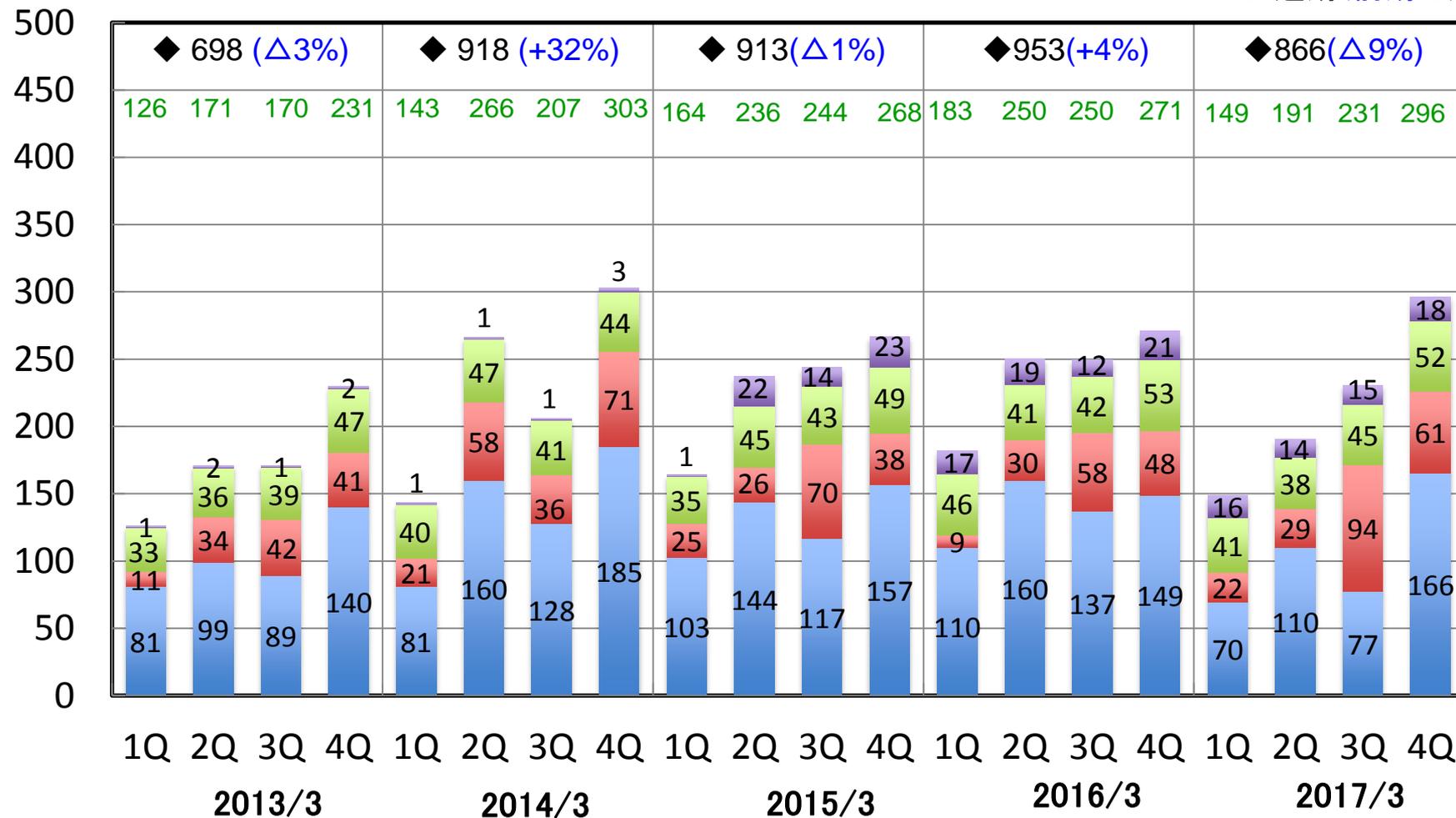
	当期実績 2017/3	前期実績 2016/3	前期比	通期計画 2017/3	計画比
枚 葉 機	423	556	76%	445	95%
輪転機・証券印刷機	205	146	141%	207	99%
中古・部品修理	176	182	97%	181	97%
DPS・PE・その他	62	69	90%	72	87%
合 計	866	953	91%	905	96%

# 品目別売上高

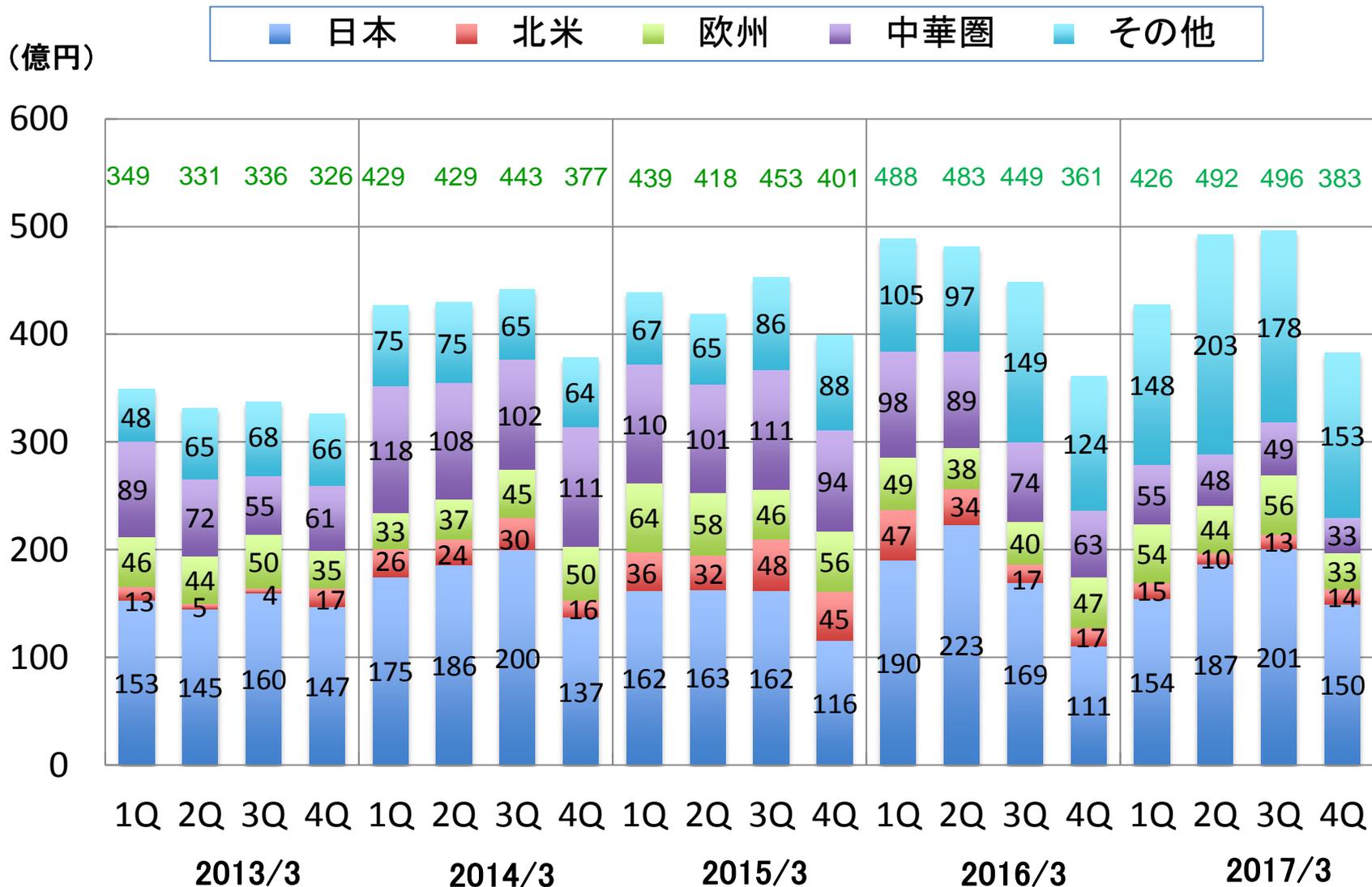
■ 枚葉機 ■ 輪転機・証券印刷機 ■ 中古・部品修理 ■ DPS・PE・その他

(億円)

◆ 通期(前期比)

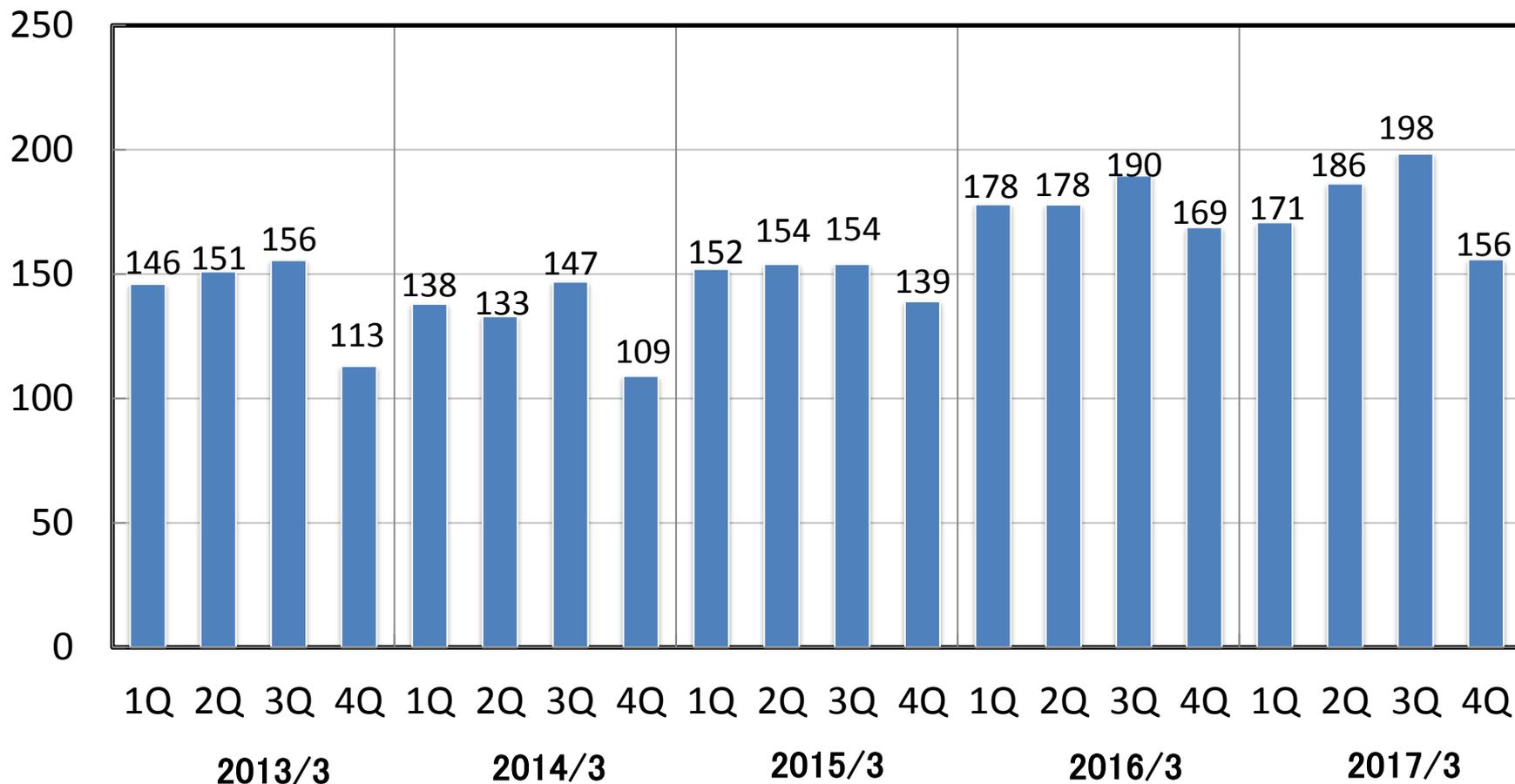


# 受注残高の推移



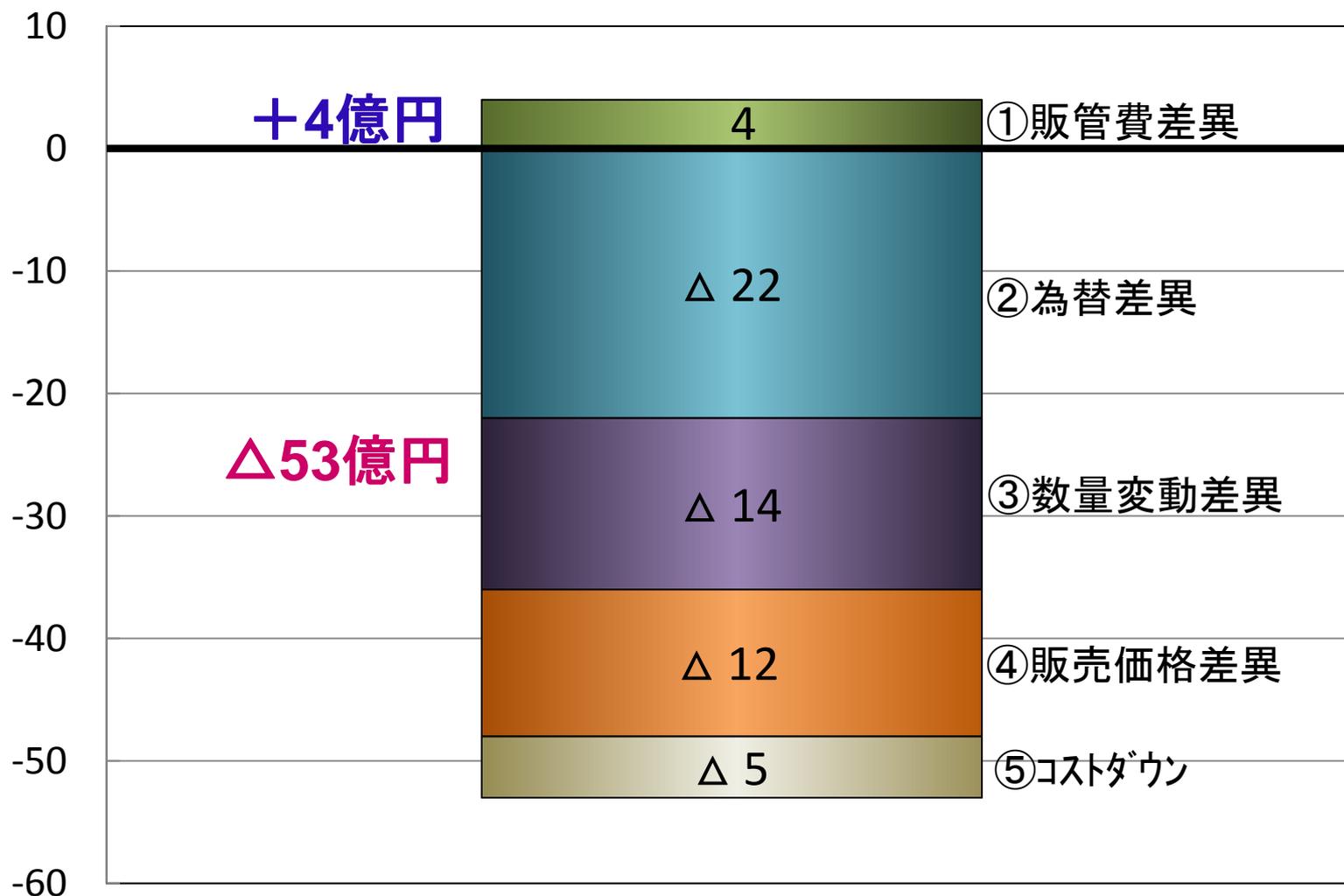
# 製品在庫の推移(原価ベース)

(億円)



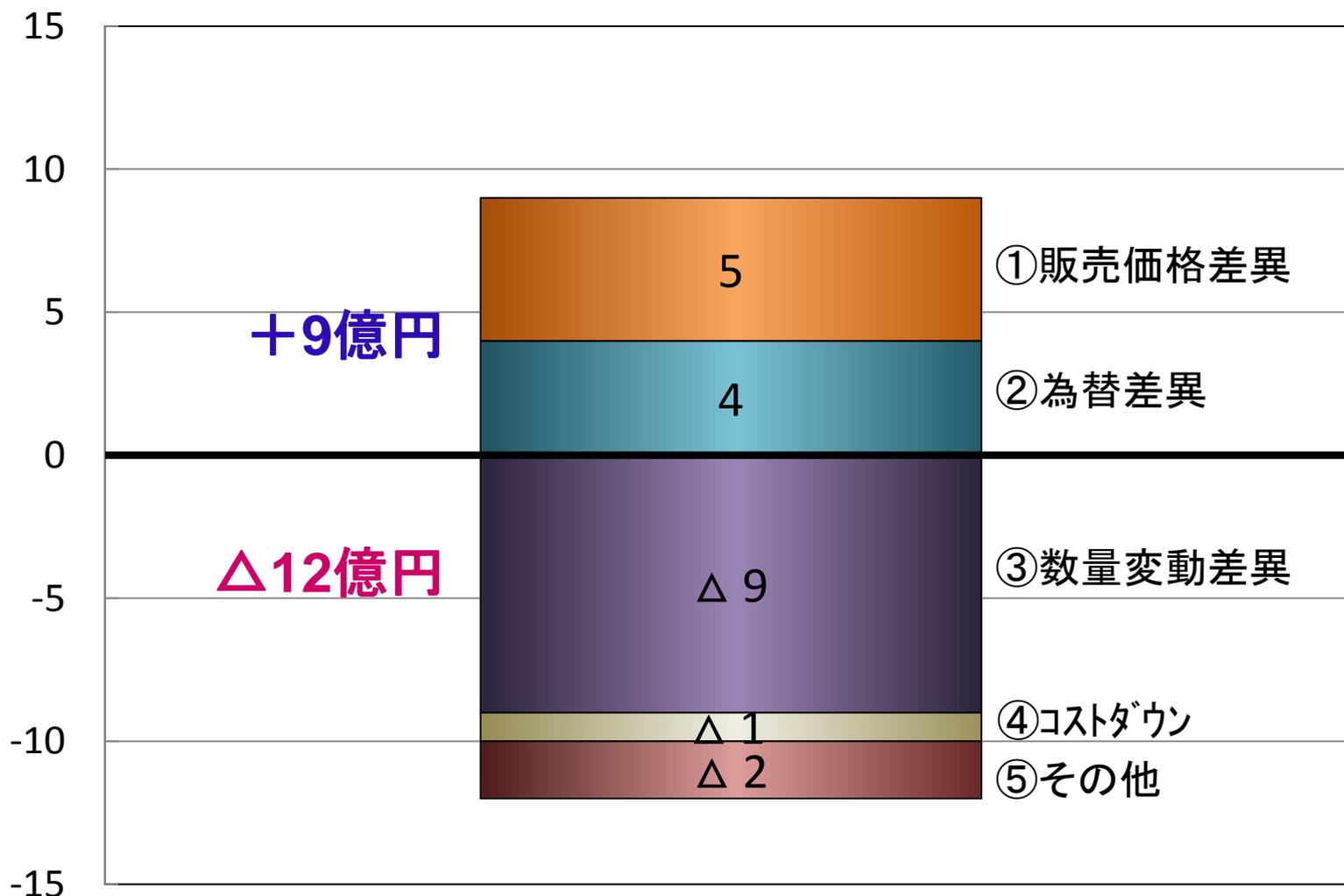
## 営業損益の変動要因(対 前期比)

(億円)

合計  $\Delta 49$  億円

## 営業損益の変動要因(対 計画比)

(億円)

合計  $\Delta 3$  億円

# 通期業績見通し

## 業績見通し

(単位：億円)

	2018/3上期		2018/3下期		通期計画 2018/3	前期実績 2017/3	差額	前期比	
	計画	前期比	計画	前期比					
受注高	505	105%	475	115%	980	896	84	109%	
売上高	435	128%	535	102%	970	866	104	112%	
営業利益	2	-	18	47%	20	17	3	117%	
経常利益	2	-	19	43%	21	14	7	147%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1	-	15	35%	16	7	9	244%	
平均レート(円)	US\$	105.00	/	105.00	/	105.00	109.18	/	/
	EUR	115.00		115.00		115.00	119.54		
期末レート(円)	US\$	105.00	/	105.00	/	105.00	112.19	/	/
	EUR	115.00		115.00		115.00	119.79		

# 地域別受注高 予想

(単位: 億円)

	2018/3上期		2018/3下期		通期計画 2018/3	前期実績 2017/3	差額	前期比
	計画	前期比	計画	前期比				
日 本	206	101%	243	136%	449	383	66	117%
北 米	64	156%	44	76%	108	99	9	109%
(百万ドル)	(61)	(158%)	(42)	(81%)	(103)	(90)	(12)	(114%)
欧 州	85	95%	73	99%	158	163	△5	97%
(百万ユーロ)	(74)	(99%)	(64)	(103%)	(137)	(136)	(1)	(101%)
中 華 圏	55	232%	45	249%	100	42	58	239%
そ の 他 地 域	95	76%	70	82%	165	210	△45	79%
合 計	505	105%	475	115%	980	896	84	109%

# 品目別受注高 予想

(単位: 億円)

	2018/3上期		2018/3下期		通期計画 2018/3	前期実績 2017/3	差額	前期比
	計画	前期比	計画	前期比				
枚 葉 機	266	121%	226	114%	492	417	74	118%
輪転機・証券印刷機	75	49%	65	88%	140	226	△86	62%
中古・部品修理	98	119%	103	103%	201	182	19	110%
DPS・PE・その他	66	235%	81	191%	147	71	77	209%
合 計	505	105%	475	115%	980	896	84	109%

# 地域別売上高 予想

(単位：億円)

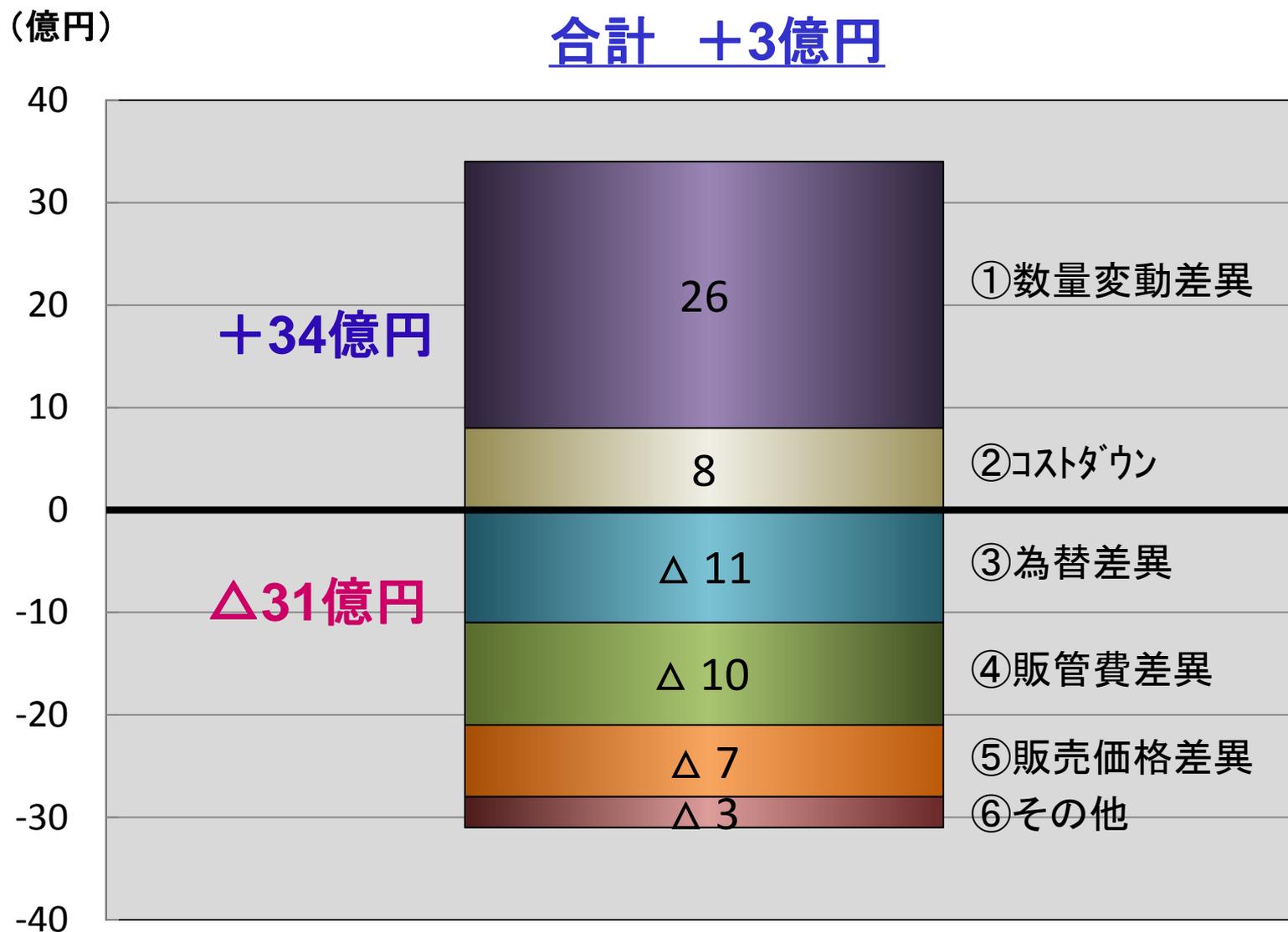
	2018/3上期		2018/3下期		通期計画 2018/3	前期実績 2017/3	差額	前期比
	計画	前期比	計画	前期比				
日 本	190	149%	249	115%	440	344	96	128%
北 米	50	107%	56	103%	107	101	5	105%
	(百万ドル)	(109%)	(54)	(110%)	(101)	(93)	(9)	(109%)
欧 州	71	86%	69	81%	140	168	△28	83%
	(百万ユーロ)	(89%)	(60)	(84%)	(122)	(141)	(△19)	(87%)
中 華 圏	41	113%	53	147%	94	72	22	130%
そ の 他 地 域	82	179%	108	80%	190	181	9	105%
合 計	435	128%	535	102%	970	866	104	112%

# 品目別売上高 予想

(単位: 億円)

	2018/3上期		2018/3下期		通期計画 2018/3	前期実績 2017/3	差額	前期比
	計画	前期比	計画	前期比				
枚 葉 機	210	117%	245	101%	456	423	33	108%
輪転機・証券印刷機	68	135%	113	73%	180	205	△25	88%
中古・部品修理	97	122%	101	104%	197	176	21	112%
DPS・PE・その他	60	201%	76	236%	137	62	74	219%
合 計	435	128%	535	102%	970	866	104	112%

## 2018/3月期営業損益(予想)の変動要因(対 前期比)



# 設備投資・減価償却費・開発費

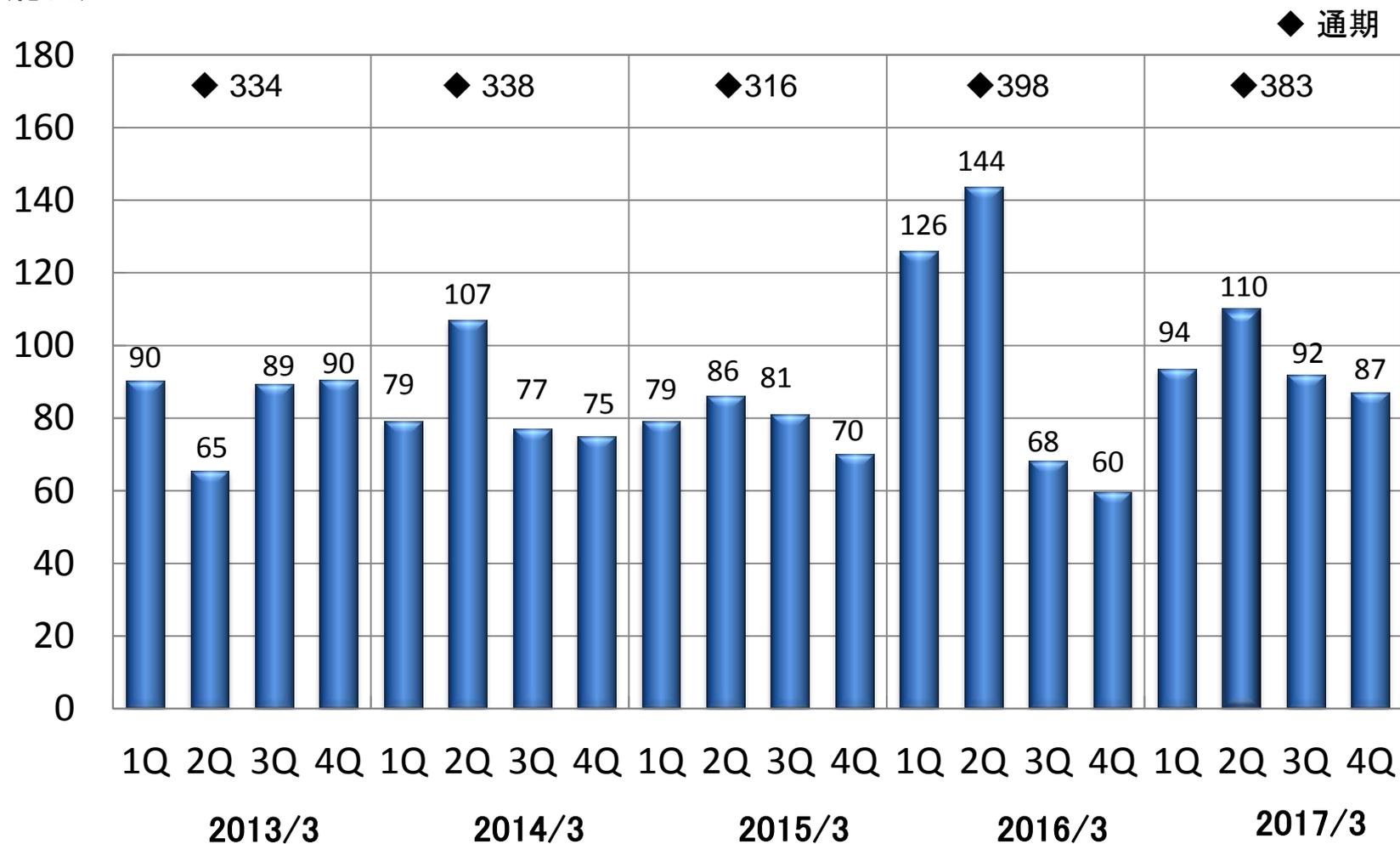
(単位:百万円)

	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3 予想
従業員数(名)	1,814	1,784	2,106	2,189	2,195	2,200
人件費	14,892	16,972	19,796	20,495	20,261	20,400
設備投資額	1,881	1,367	2,116	3,126	1,414	2,100
減価償却費	2,251	2,172	1,860	2,027	2,133	2,130
研究開発費	3,806	4,184	5,123	4,975	4,885	5,000
(売上高比)	(5.5%)	(4.6%)	(5.6%)	(5.2%)	(5.6%)	(5.2%)

参考資料  
(地域別受注高・売上高 詳細)

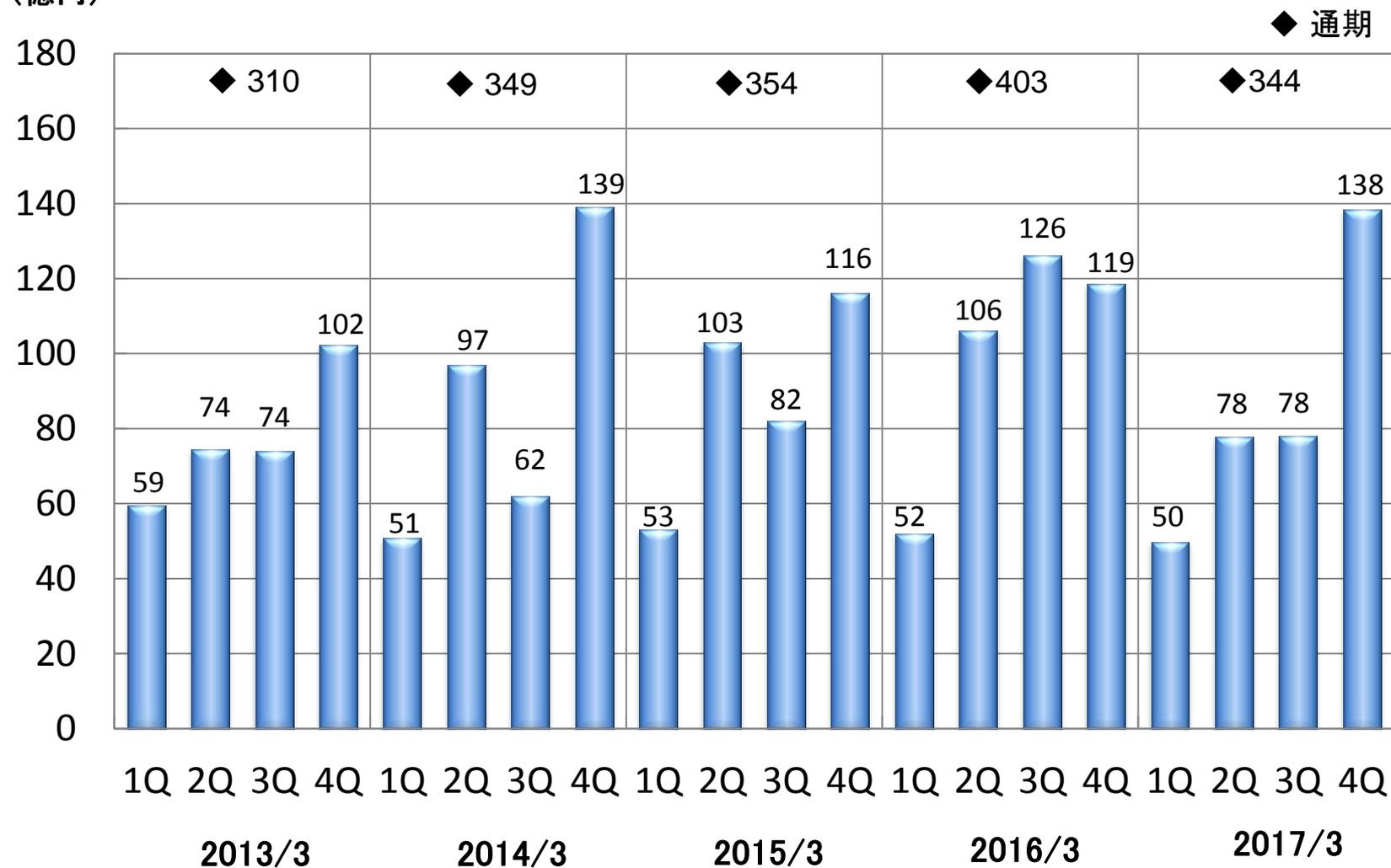
# 日本 受注高

(億円)



# 日本売上高

(億円)



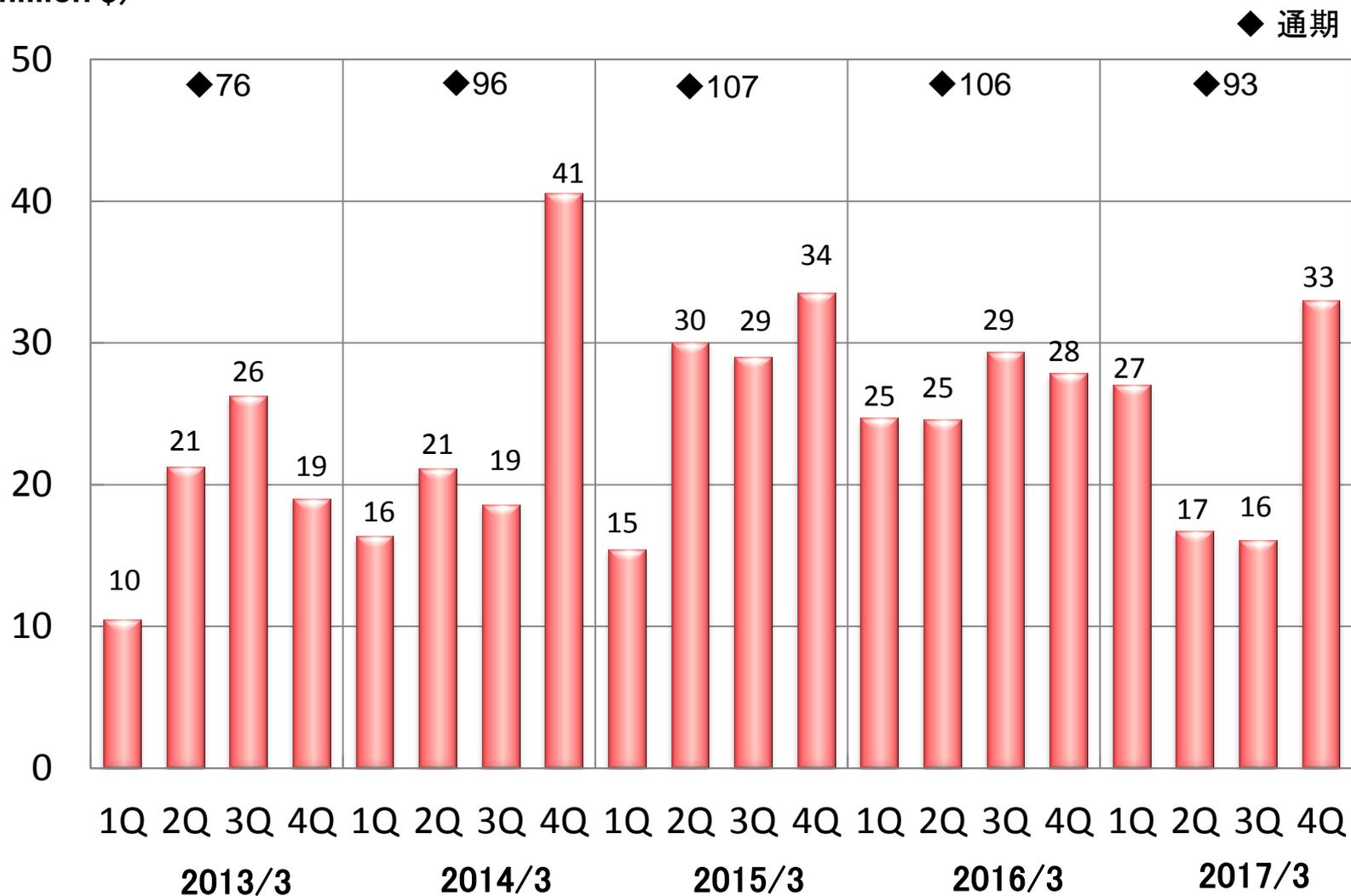
# 北米 受注高

(million \$)



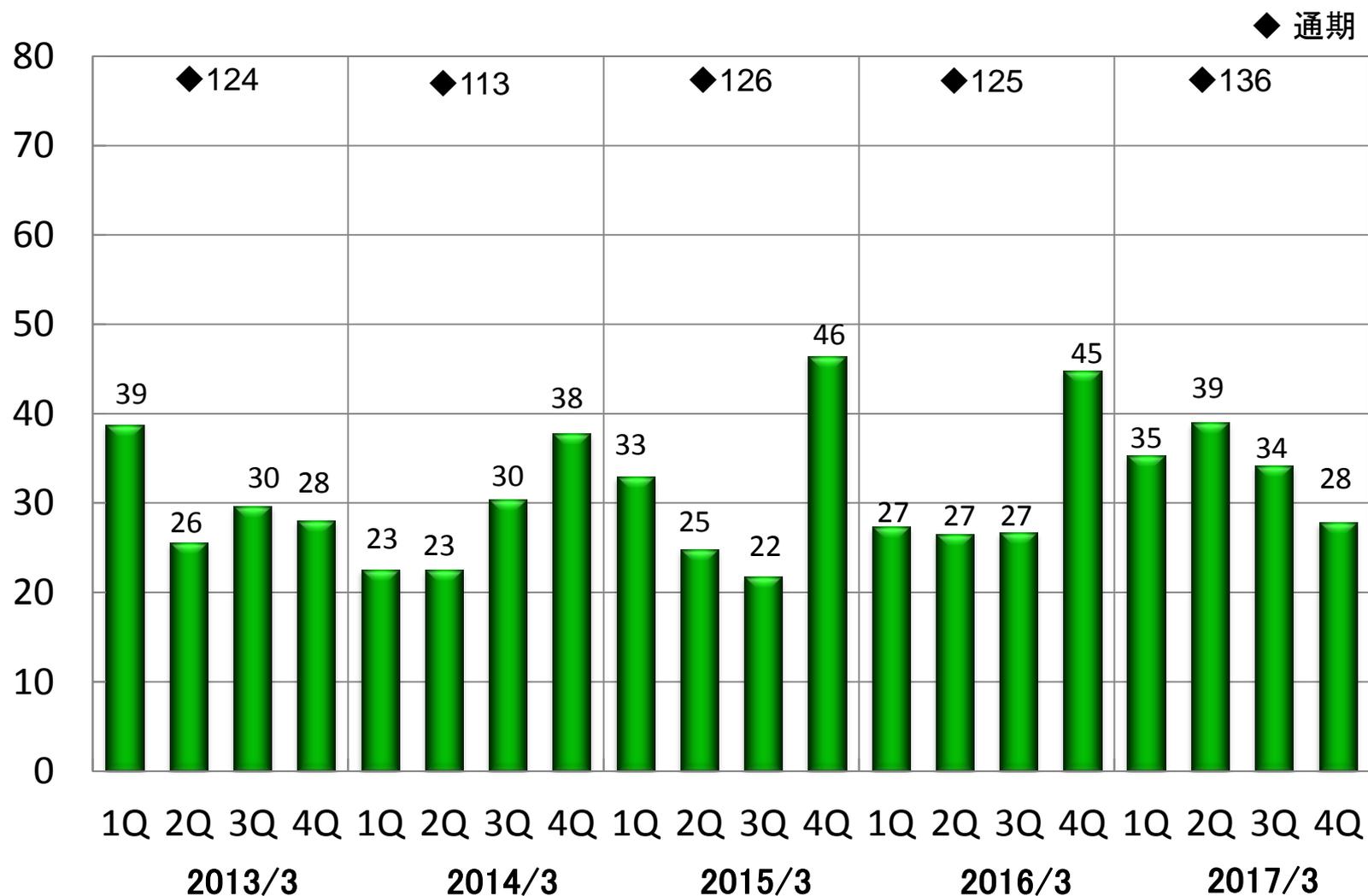
# 北米売上高

(million \$)



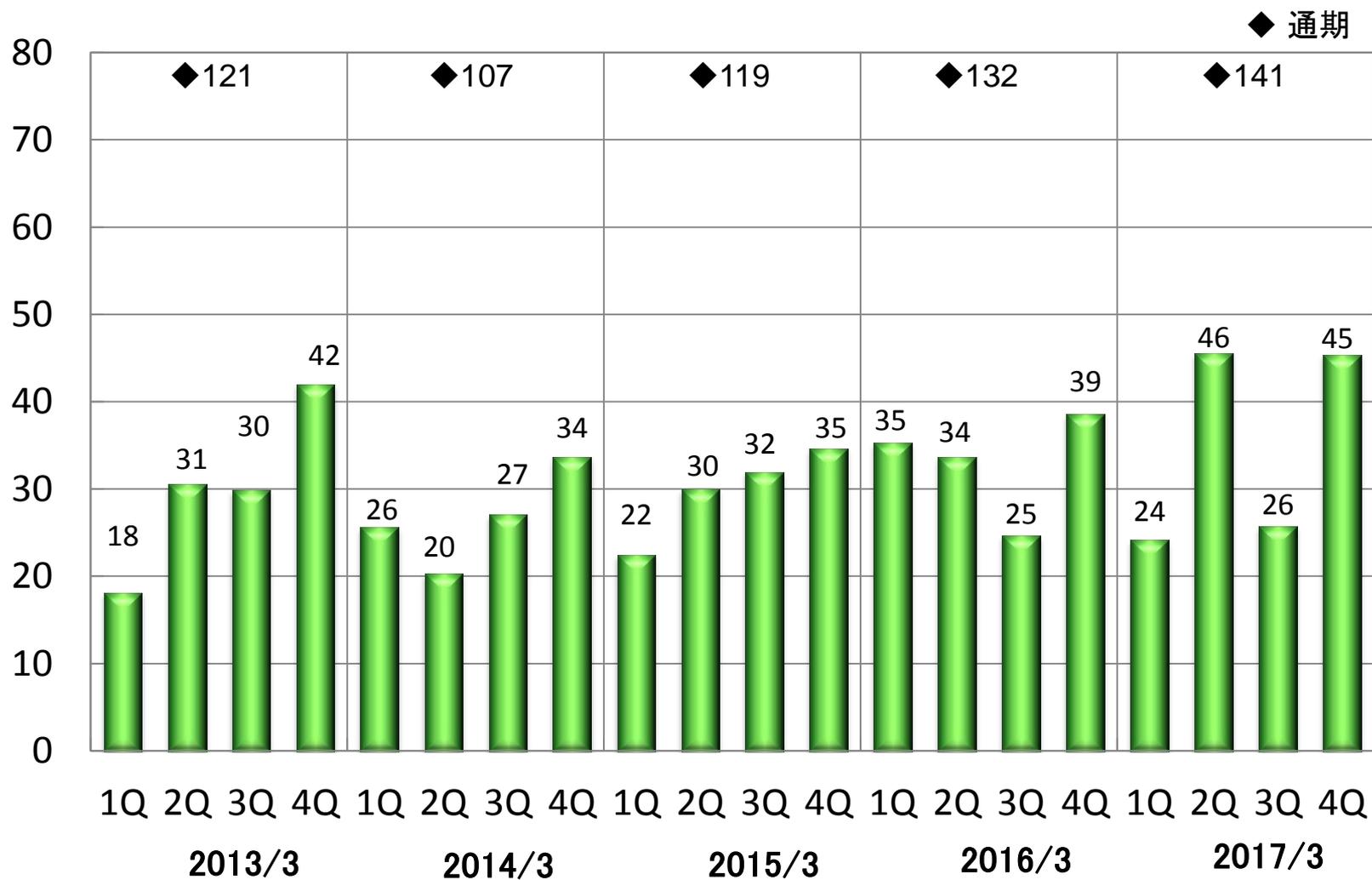
# 欧州 受注高

(million EUR)



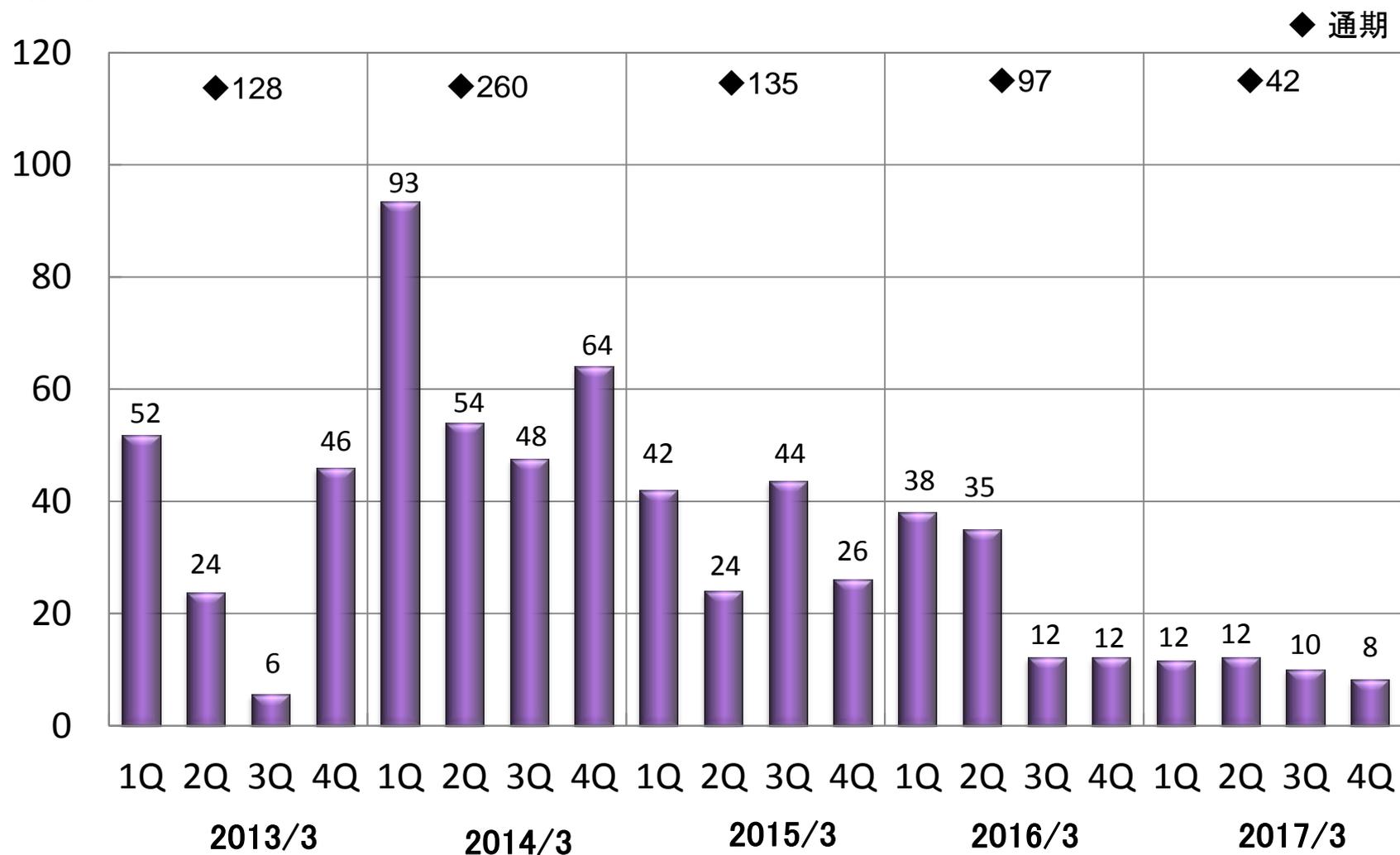
# 欧州 売上高

(million EUR)



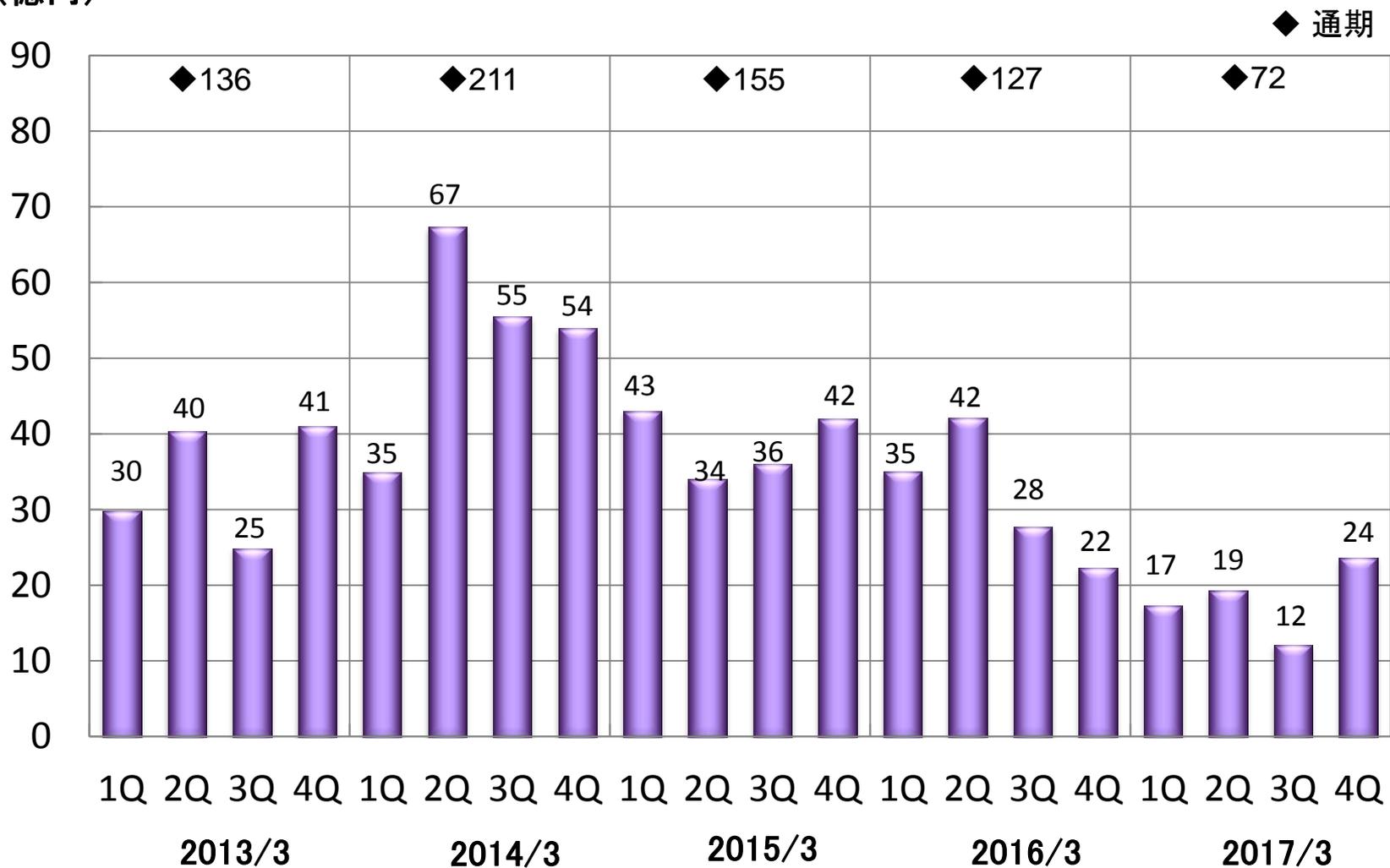
# 中華圏 受注高

(億円)



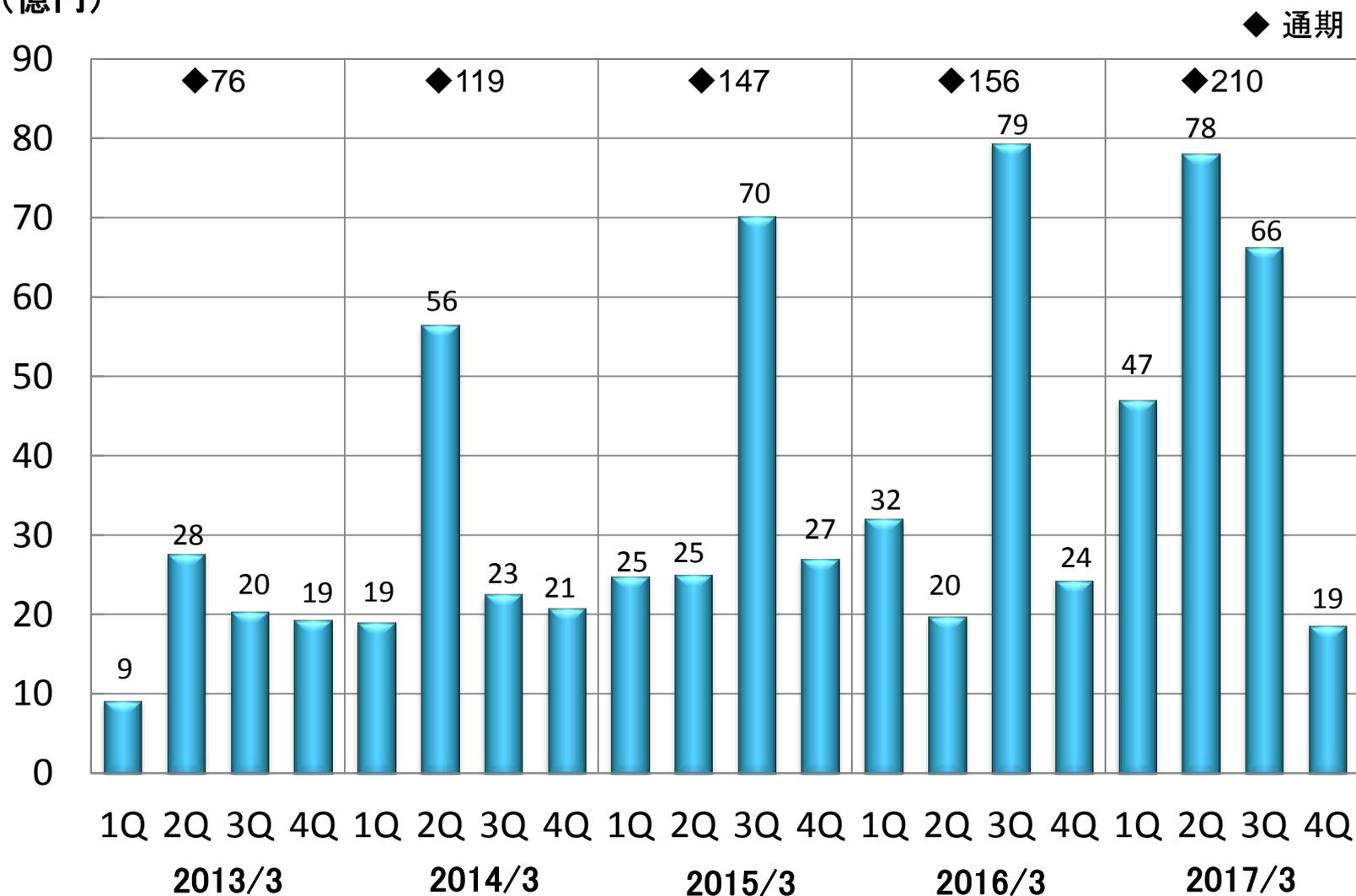
# 中華圏 売上高

(億円)



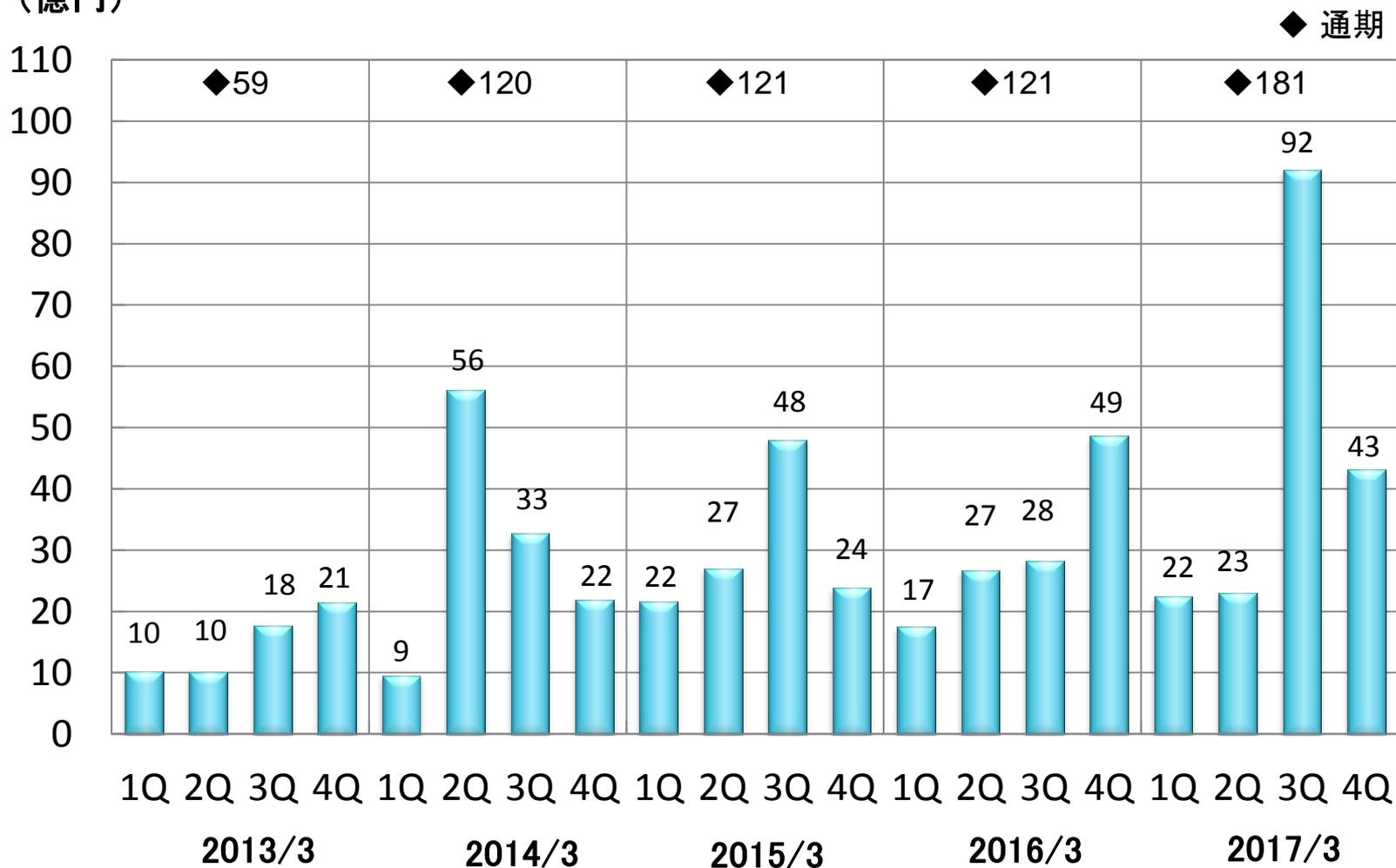
# その他地域 受注高

(億円)



# その他地域 売上高

(億円)





- ※ 当資料に含まれている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
- ※ 当資料では、表示未満単位を四捨五入して表示しており、内訳と合計が一致しない場合があります。

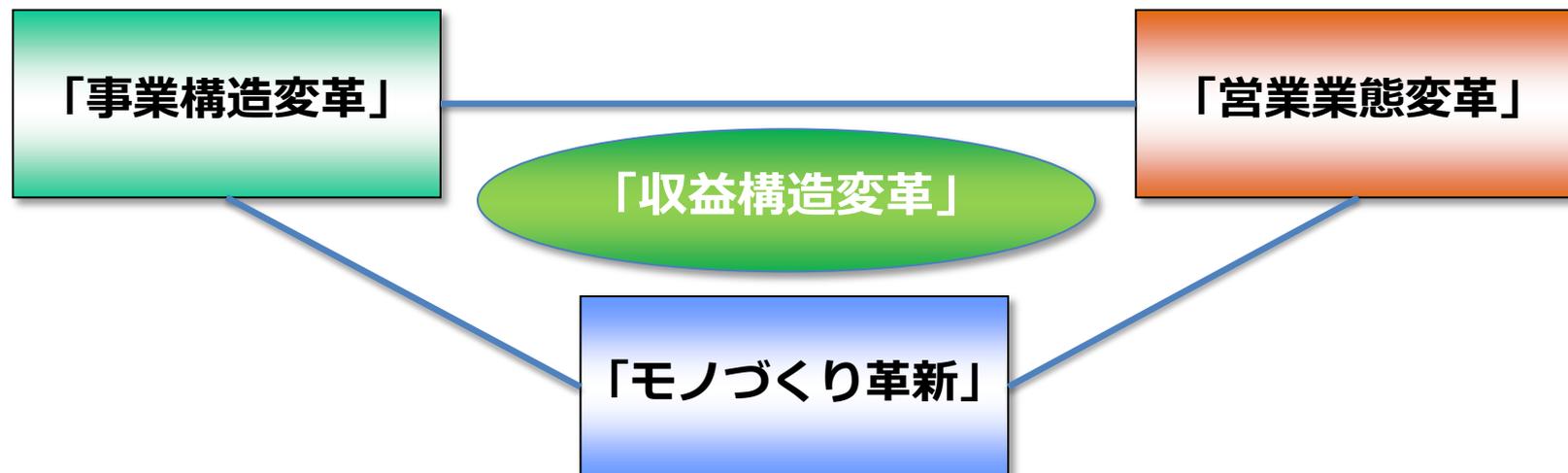
# 経営概況



2017年5月22日  
株式会社小森コーポレーション

## 第5次中期経営計画進捗

## 第5次中期経営計画 ～変革“Planned Change”の完遂～ (2016/04～2019/03)

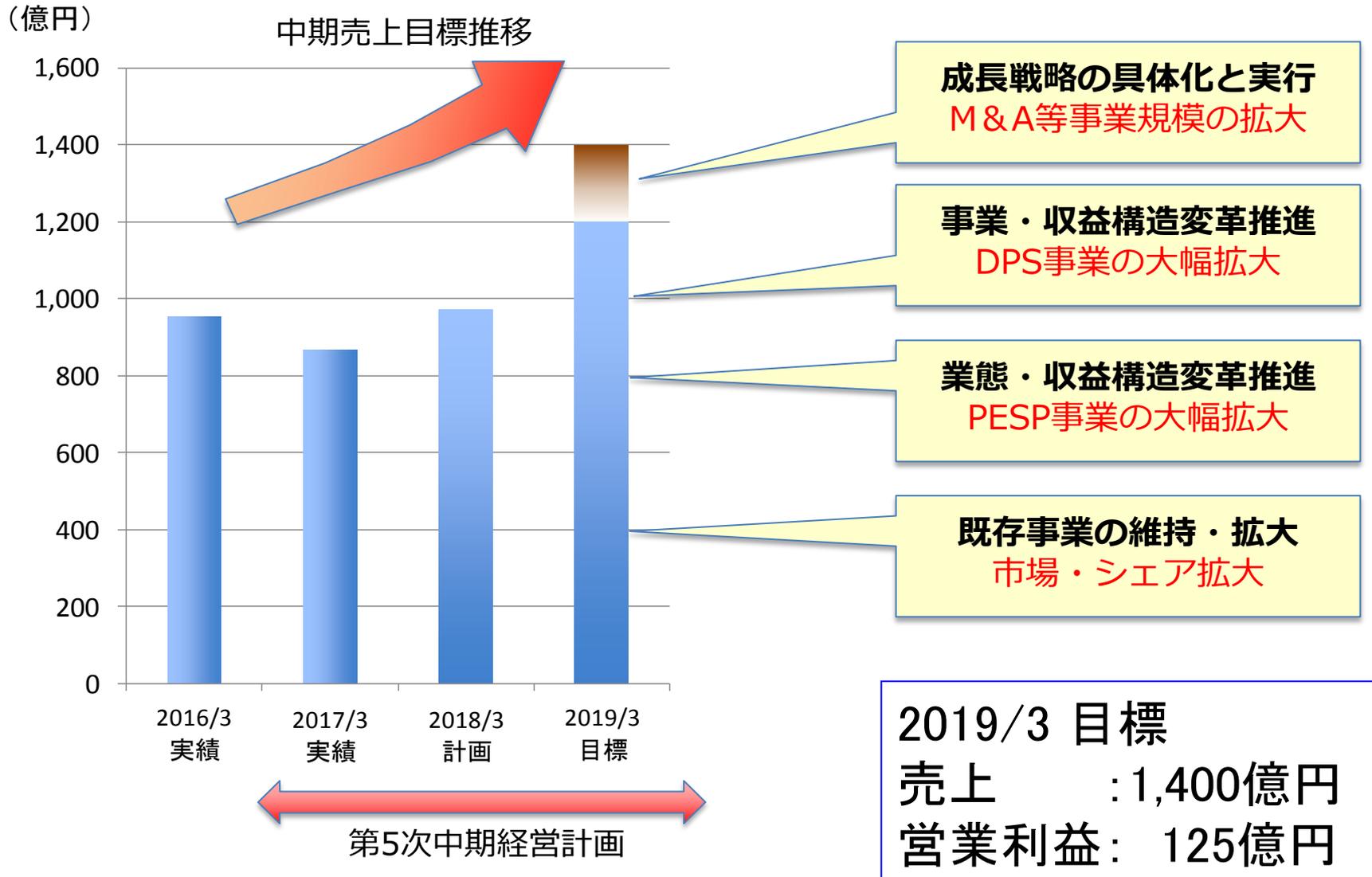


### 重点戦略

- ソリューション営業、**PESP事業拡大**  
(**ICTシステム展開**、資材・機材・保守等のPESP商品の拡販)
- **DPS事業**のビジネスモデル構築・事業化 (オフセットとデジタルの融合)
- モノづくりの抜本的な変革 (**生産方式の変革**、**新3工場体制構築**)
- 事業間のシナジー効果創出による差別化強化
- 人事制度、人財育成・採用の強化、海外人財の活用
- 間接業務の効率化・SGA20
- 財務戦略・M&Aの具体化

企業価値のさらなる向上と持続的な事業成長の実現

## ◆既存事業の維持・拡大＋新規事業/成長戦略の具体化



# 第5次中期経営計画サマリーの進捗状況

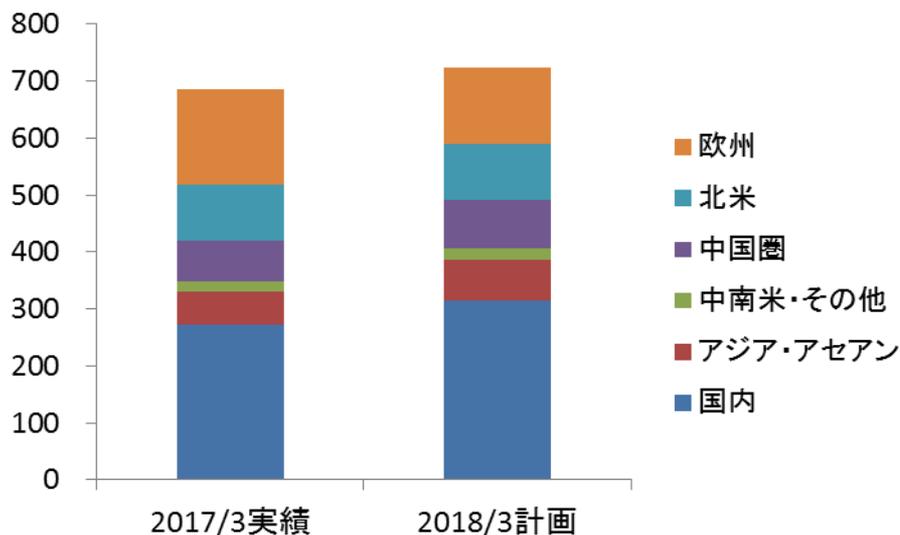
	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期(最終年度)
既存事業 (オフセット印刷機事業の収益強化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ drupa2016展示会の成功と拡販</li> <li>・ アジア/ASEAN地域の販売体 構築</li> <li>・ H-UVの拡販 (全世界販売実績 800台突破)</li> <li>・ パッケージソリューションの実行機戦略機の開発 (GLX40/44RP)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CHINA PRNT2017展示会の成功と拡販</li> <li>・ パッケージソリューションの販売強化 (UV/H-U戦略機種、販売強化)</li> <li>・ 重点市場対策の実行 (日本、中国・インド・ASEAN 地域の商品、販売力強化)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IGAS2018展示会の成功と拡販</li> <li>・ パッケージソリューション拡販 (アジア、インド市場拡大)</li> <li>・ 重点市場対策の実行 (日本、中国、インド・ASEAN地域の販売チャンネル強化)</li> </ul>
事業構造改革 (新規事業収益化)	<p>【DPS事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IS29 パイロットユーザーへの納入 (日本、中国、アメリカ)</li> <li>・ IS29 販売/サービス体制整備</li> <li>・ TruepressJet520 米国、欧州での販売開始</li> </ul>	<p>【DPS事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IS29の拡販 中核市場での販売</li> <li>・ IS29ストック事業の体制整備 (インキ、保守契約等ストック ビジネスモデルの収益化)</li> <li>・ NS40β機開発完了</li> </ul>	<p>【DPS事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IS29の拡販 海外全市場での販売展開</li> <li>・ NS40β出荷⇒量産展開</li> <li>・ DPS/PESP事業の体制整備 収益化モデルの実現</li> </ul>
	<p>【証券印刷機事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アジア、欧米各国からの大型ライン受注</li> <li>・ CURRENCYSolution2016の成功</li> <li>・ 戦略機種シリーズ化完了</li> </ul>	<p>【証券印刷機事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重要商談の受注 (大型ライン商談、単体入札商談)</li> <li>・ 証印のPESP事業展開</li> </ul>	<p>【証券印刷機事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重要商談の受注 (大型ライン商談、単体入札商談)</li> <li>・ 新たな商品企画</li> <li>・ 証印PES事業の事業拡大</li> </ul>
	<p>【PE/精密機械事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エンジニアリング事業の体制強化</li> <li>・ 国内/海外販売体制の強化</li> <li>・ 戦略機の開発完了 (電子部品)</li> </ul>	<p>【PE/精密機械事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戦略機の本格的な拡販</li> <li>・ 海外事業の拡大 (チャンネル拡大、KKCとのシナジー)</li> <li>・ 電子製版事業の事業化</li> </ul>	<p>【PE/精密機械事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外販売 (欧米) への販促強化</li> <li>・ 電部品子業界への販促強化 (商品、チャンネル)</li> <li>・ 製版、資材販売強化</li> </ul>
営業業態変革 (PESP事業化)	<p>国内PESP事業の販売強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内K-INK販売の事業化</li> <li>・ 断裁機、打抜機の拡販</li> <li>・ K P -Connectの国内展開</li> </ul>	<p>海外PESP事業の販売強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ K-INKの海外体制確立</li> <li>・ アカウント管理強化</li> <li>・ K P -Connectの海外展開</li> </ul>	

## オフセット印刷機事業

- ・日本、中国、インド、アセアン等重点市場に高付加価値ソリューションを展開し販売拡大を狙う（商品開発、販売チャネル整備）

### 2017年3月期の成果

- ▶ drupaの成功（販売目標の達成）
- ▶ 戦略製品の拡販
  - ・ H-UV機受注累計800台突破
  - ・ GLX40(44)RP ※パッケージ市場向け
- ▶ アジア／ASEAN地域の販売体制構築



### 2018年3月期の重要施策

- ▶ 重点市場での販促強化
  - ・ 日本、中国、アジア・アセアン
- ▶ パッケージ／高付加価値ソリューションの拡販（GL37パッケージ機）
  - ・ 海外W2P市場の販促強化（GLX44、等）

LITHRONE GX40RP(44RP)



LITHRONE GX40 Carton

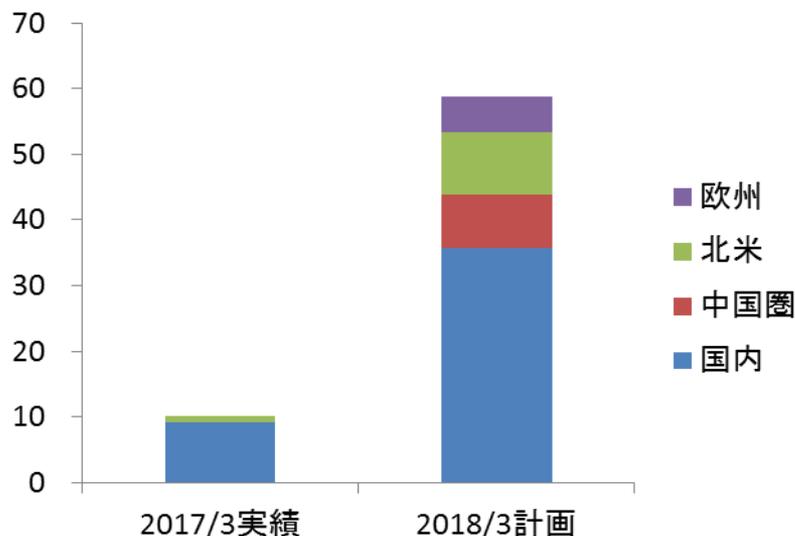


## DPS事業

- ・本格的な販売開始に伴い、本機販売と合わせ、インキ、資材、保守契約等のストックビジネスの強化を図る

### 2017年3月期の成果

- ▶パイロットユーザー納入完了
  - ・ drupa2016発表後、国内、中国、北米、欧州のお客様に納入され、稼働中
- ▶国内、海外拠点での販売／サービス体制の整備完了



### 2018年3月期の重要施策

- ▶国内、中国、北米、欧州での拡販
- ▶ストックビジネスの収益化と強化 (インキ、資材、保守契約等)

## Impremia IS 29

29インチ枚葉UVインキジェットデジタルプリンティングシステム



## デジタルと印刷機器の融合による最適提案の実施



オフセット機、デジタル機、後工程機器のシステム融合によって、  
生産効率が向上し、顧客の収益の増大に繋がる  
⇒お客様へのソリューション営業の積極的な展開  
⇒PESP商品の拡大を図る

## ◆OPEN NEW PAGESをテーマに小森の最新ソリューションを発信⇒「デジタル機器」エリアへ出展



- 開催期間：2017年5月9日～5月13日（5日間）
- 会場：北京国際展示場  
展示機：GLX40、GL37、IS29  
KP-Connct、PESP商品、VOC回収装置、等
- 来場者数：およそ20万人  
中国を中心にアジアからの来場者が多数
- 成果：81台の受注（LOI含む）を獲得
  - ・ IS29の商談は活況であった
  - ・ GLX44の関心が高く商談が盛況であった



### トピック

- ・ インド、韓国、等の顧客は減少した
- ・ 大手印刷会社の大型商談が増加
- ・ H-UV、高付加価値、高生産性の要求が増加
- ・ 省力仕様の要求が増加

## 証券印刷機事業

- ・販売は好調に推移
- ・CURRENCY ON Demand(効率化、銀行券デザイン性能強化) を訴求し販促強化を図る

## 2017年3月期までの成果

### ▶ アジア、欧米各国から大型受注獲得

<受注状況>

- ・5月インド・11月インドネシア
- ・8月英国・11月 韓国
- ・9月米国

### ▶ CURRENCY Solutions 2016の開催

- ・2016年10月につくばプラントにて開催  
各国の中央銀行及び民間会社より多数参加  
銀行券印刷プロセスを再構築する新コンセプト  
『CURRENCY OnDemand』を発表

## 2018年3月期の重要施策

- ▶ 重要商談の受注獲得  
(大型ライン商談、単体入札商談)
- ▶ 証印PESPの事業化にむけた体制構築

NV532  
「番号+コーターワンパス印刷機」



オフセット印機刷



凹版印刷機



## PE・精密機器事業

- ・ 2017年3月期はスマホの減速を受け市況が急激に悪化したか、後半にかけて市況が回復し前年実績までは回復の見通し
- ・ PCB、電子部品業界に対し新たなソリューションを展開し拡販を図る

### 2017年3月期までの成果

- ▶ 国内販売体制の見直し
  - ・ 大阪地区の販売体制の見直し
  - ・ 福岡出張所の設立⇒九州地区の開拓
- ▶ エンジニアリング事業の強化
  - ・ 新規顧客を開拓

### Printed Electronics



### 2018年3月期の重要施策

- ▶ 戦略商品の拡販
  - ・ グラビアオフセット機（TP等高精細要求）
  - ・ 縦型印刷機（PCB業界）
  - ・ ギャップレス印刷機（電子部品業界）
- ▶ 海外事業の事業拡大
  - ・ アジア圏の販売チャネル拡大
- ▶ 製版事業の強化
  - ・ グラフィック製版事業のシェア拡大
  - ・ 電子製版業界への事業強化

## PESP事業

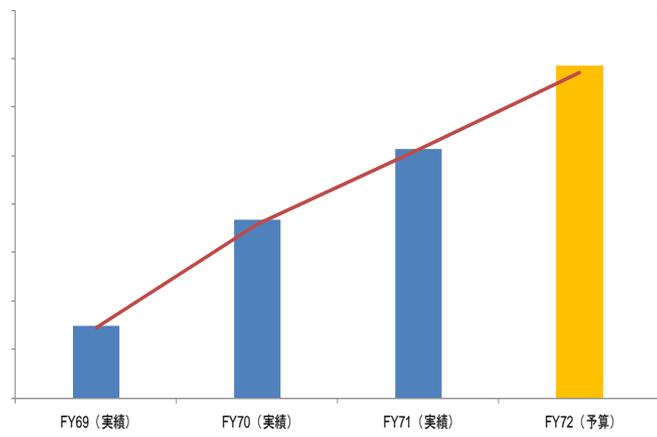
- ・ 国内のPESP事業は確実に拡大。2018年度は海外展開を強化
- ・ ICTソリューションを強化しお客様の収益向上につながる提案を強化

### 2017年3月期までの成果

#### ▶ 国内PESP事業の販売強化

- ・ 国内K-INK採用100台を突破
- ・ 断裁機、打抜機の拡販
- ・ K P-Connectの国内展開

国内K-INK販売計画

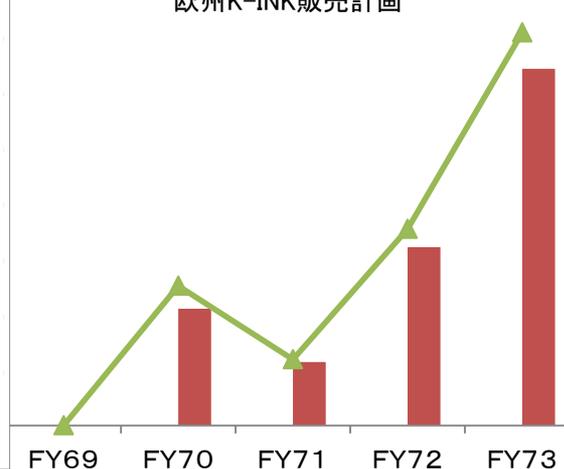


### 2018年3月期の重要施策

#### ▶ 海外PESP事業の販売強化

- ・ K-INKの海外展開
- ・ H-UVスターターキット
- ・ K P-Connectの海外展開

欧州K-INK販売計画





- ※ 当資料に含まれている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
- ※ 当資料では、表示未満単位を四捨五入して表示しており、内訳と合計が一致しない場合があります。